＊志望理由

私の就職活動の指針と、貴社が一致した事から志望致しました。私は就職活動の指針として【新たなものを生み出す仕事】と【グローバルな企業】をあげております。私は人々の生活を支える物作りがしたいと考えております。中でも「食」は人々の健康を支える上で、必要不可欠な生活基盤です。貴社は「食」の中で重要な野菜において、その高い品質と誠実さで、業界国内最大手として、人々の食の根幹を支えていると考えています。また、貴社は国内だけでなく、海外にも積極的に進出し、世界を視野に入れたグローバル企業であるという点においても、大変魅力に感じました。世界のニーズに対応する為に多種多様な環境に対応した高い品質のタネを世界各地で開発、生産し、供給し続ける貴社の一員として、私も尽力したいです。さらに、私は実家が兼業農家である事から、常に農業を身近に感じておりました。幼い頃から畑や田んぼでの作業を手伝う事で、その苦労や達成感も経験してまいりました。その経験から、より良い作物を将来は自らの手で生み出したいと考え、大学でも植物のストレス耐性遺伝子について研究しています。この植物が常に身近にあった人生の新たな、そして大きな一歩として、世界規模で戦い続ける貴社の元で成長し、国内だけでなく世界の人々の生活に貢献したいです。

＊育種職を希望した理由

私は【育種】または【研究】分野で、新品種を生み出す事に携わりたいです。その理由は私の就職活動の指針である【新たなものを生み出す仕事】と一致しているという点と、私の強みである【継続能力】が品種の開発に向いている要素であると考えたからです。品種の開発には長い年月を要し、10年先を見据え、毎日の世話や厳密な調査などの積み重ねが重要であると考えています。この長所が現れたのが研究室での掛け合わせによる変異株作出の作業です。私は環境ストレス耐性に関係した遺伝子について研究しており、ある遺伝子群に着目しました。その遺伝子の機能を調査する為に、T-DNA挿入ラインによる欠損株の掛け合わせで、遺伝子を複数欠損させた変異体の作出を試みました。しかし、複数の遺伝子を欠損させる事は成功する確率も低下します。播種と掛け合わせ、ゲノム抽出と挿入確認を毎日繰り返しました。時には害虫の大量発生などで、サンプルがダメになってしまいかけた時も気持ちを切り替え、生き残ったサンプルや新たなタネを播種し、作出をし続けました。その結果、何百何千粒の中から、１ラインの変異体を作出した時は思わずガッツポーズをして喜び、強い達成感を感じました。目標達成の為に地道な作業を続ける【継続力】や植物に携わってきた経験から、育種という職種で自分の能力を活かせると感じました。その為に、貴社の元で、目標達成にひたむきに向かう【継続力】で、人々の生活に貢献したいと強く考えています。